

20210 コマ目の記録

2021年5月24日(月)~30日(日)

栽培中の植物

- マリーゴールド
- コリウス
- シソ
- 枝豆→畑
- バジル
- ヒマワリ
- 千日紅
- ブルーサルビア
- イタリアンパセリ
-

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
5/24(月) 8:30	曇りのち 雨	気温(24℃)	1. 管理 1) 灌水：サルビア、ペチュニア、ジニア、マリーゴールド(葉に張りがなくポットの重さも軽く、土が乾燥しているため) マリーゴールドのなめくじ食害:なめくじ退治薬の薬剤を補充 
		最高(32℃)	
		最低 (18.5℃)	
5/25(火) 8:30	晴れ	気温(19℃)	2) 作業 畑に排水目的にて溝を作る 
		最高(26℃)	
		最低(17℃)	
			2. 観察 1) 以外の植物には、葉に張りがみられ、土も湿っており、ポットも重く、様子観察とした(8:30)
			1. 管理 1) 灌水 ・ マリーゴールド、サルビア(赤)、ジニア ・ 野菜 ミニトマト(アイコ)ポット苗、サルビア苗 2) 作業 ・ 一部のマリーゴールドの株元の根が、土上に見えていた。水やり中に根に直接接触すると発育不良に繋がるため、苗に土足し ・ 午後12時頃：直射日光強く植物の蒸散が促進され、ポット内の水分量が減少すると考え手動にて遮光カ

20210 コマ目の記録

			<p>ーテンを閉じた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夕方頃、遮光カーテンを自動運転に変更 <p>2. 観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 畑の野菜苗の株元の周りの土が凹んでおり土足し（土から根が表面に出てしまうと苗が萎れてしまうため） <p>(追記) 定植時に土を寄せて鎮圧する際、手のひらを使った押し方が弱いとこうした状況になりやすいです。ここは、優しく押すのではなく、左右の手のひらをまんべんなく使って、垂直に土を下に押し平らにします。土の粒子がある程度密着していないと、かん水後に土中の根が乾き易く、生育不良につながります。 鎮圧がしっかりできているか、定植後に確認すれば、こうしたことはみられなくなります（豊田）</p> 
5/26(水) 8:25	薄曇り	気温(22℃)	<p>1. 管理</p> <p>1) 灌水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジニア、サルビア、ペチュニア ・ 野菜 <p>2) 作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コリウス ポットに鉢上げ ・ 畑の野菜苗にオルトランを撒く(防虫の為) <p>3) 観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 畑のズッキーニの苗の茎に齧られた形跡がみられたが、動物の足跡もなく植える際に折ってしまったと考え、様子観察とした。
		最高(31℃)	
		最低(15℃)	
5/27(木) 8:25	雨	気温(15℃)	<p>1. 管理</p> <p>1) 灌水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アフリカンマリーゴールド(+一部ポットのマリーゴールド苗の灌水漏れに) <p>2. 観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セルトレイからポットに鉢上げ(5/22)したマリーゴールド・シソ・バジル・千日紅の液肥予定日であったが鉢上げ後、灌水していないにも拘らず土が湿っており、苔が生えてきた。鉢上げ時に根に触れたことで水分吸収が衰えている様子。土が乾いてから液肥入り灌水をすることとする。 <p>(追記) 根が弱っている可能性がある時は、追肥はしません。土が乾いたら、ポットから苗を取り出して、新しい根が伸びているか、根に白さが戻っているかを観察します。まだ、健康な根に戻っていなければ、戻るまで、水のみを与えます。土の通気性を改善して、土が乾くようにしたい場合は、ポットの底部にパーライト(小粒2層か中粒1層を)か、赤玉土(中粒を1層)を敷きます。(豊田)</p>
		最高(29℃)	
		最低(15℃)	
5/28(金) 8:30	曇り	気温(23℃)	<p>1. 管理</p> <p>1) 灌水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに温室に搬入されたヒマワリ・ブルーサルビア・イタリ
		最高	

20210 コマ目の記録

		<p>(15.5℃) 最低(18℃)</p>	<p>アンパセリ</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部のペチュニア <p>2) 温室内管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 12:45 カーテンを手動運転にて閉める(陽射しが強い) 16:00 カーテンを自動運転に変更。 <p>3) 作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ジニアにアブラムシが付いていた為、やさお酢とロハピを散布。  <p>2. 観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ジニア3苗の葉の裏にカイガラムシのような白い卵発見。孵化後、他の植物の食害に繋がると考え、温室外に移動。様子観察とする。 
<p>5/29(土) 8:30</p>	<p>晴れ</p>	<p>気温(21℃) 最高(31℃) 最低(21℃)</p>	<p>1. 管理</p> <p>1) 灌水</p> <ul style="list-style-type: none"> ポット鉢上げたマリーゴールド・シソ等以外全てに水やり <p>2) 畑作業</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水の排水用に溝をつくったが雨の日は、水たまりができてしまうため窪地を平らにした  <ul style="list-style-type: none"> キュウリの葉にウリハムシ・カメムシ付着発見。食害につながるため物理的駆除を行う。オルトラン(食害除去薬)の効果不良か? <p>(追記)</p> <p>そもそも、オルトラン粒剤はキュウリに着くウリハムシ、カメムシには効かない可能性があります。オルトラン粒剤の適用害虫と使用方法にこれらの名前は記載がなく、キュウリに関しては、コナジラミ類しか提供害虫として登録されていません。農薬の使用にあたっては、必ず、説明書をよく読んでから使ってください</p>

20210 コマ目の記録

			<p>い。下記、URL を参照してください (豊田) https://www.sc-engei.co.jp/guide/detail/1400.html</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ カボチャ(1 苗)につる割れ病出現か? ・ 葉や茎に変色や腐敗みられず、元気そうなので様子観察とした。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>(追記) これは、つる割れ病の可能性が有りますね。ウリ科植物につきやすい糸状菌の一種が原因です。他に発病している株はないか、よく観察します。薬剤防除方法については、インストラクターの先生にお尋ねください。発病したツルは伝染源になるので、株ごと引き抜いて畑の外に持ち出し、処分します。(豊田)</p>							
5/30(日) 9:00	晴れ	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">気温(20℃)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">最高(30℃)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">最低(15℃)</td> </tr> </table>	気温(20℃)	最高(30℃)	最低(15℃)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1. 管理</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジニア・ヒマワリの一部灌水。(8:30) ・ サルビア:1番花の花柄摘み(2番花・3番花へ栄養を促 </td> </tr> <tr> <td>1) 灌水</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	1. 管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジニア・ヒマワリの一部灌水。(8:30) ・ サルビア:1番花の花柄摘み(2番花・3番花へ栄養を促 	1) 灌水	
気温(20℃)										
最高(30℃)										
最低(15℃)										
1. 管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジニア・ヒマワリの一部灌水。(8:30) ・ サルビア:1番花の花柄摘み(2番花・3番花へ栄養を促 									
1) 灌水										

20210 コマ目の記録

		<p>すため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サルビア・アフリカンマリーゴールド灌水(15:50) <p>2) 温室管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12時頃:カーテンを手動運転にて閉める(陽射しが強い ため) ・ 16時頃:カーテンを自動運転に変更。 ・ ジニア:アブラムシ駆除薬後も出現しているため再びア ブラムシ除去薬を行う。(8:30) →駆除薬の効果によりアブラムシ減っている様子。(17 時)
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8:30(駆除薬追加)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">17:00(駆除薬効果あり)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 10px;">  →  </div>

・その他



害虫駆除薬(アブラムシ・アブラムシ・ナメクジ)



ナメクジ駆除薬設置内に排便(5/30)あり